



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30-13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 25775

会長	小松 広穂
幹事	皆川 英二
会報委員	上野 三耕
	高橋 喜俊
	内板 山垣 一

No., 1049 1980. 3.18 (火) (曇) No.,36

ウィンター紹介

佐々木 暢美君	観光事業	佐藤五右工門君	請負一温海R.C
羽根田 正吉君	建築	小林 忠康君	料理
八幡 慶二君	建築	阿宗 健一郎君	水道工事
井上 彬君	壁材販売		鶴岡西R.C

会長・幹事報告

小松 広穂 君

元会員の中山一三さんが、3月14日午前9時お亡くなりになりました。全君の御冥福を御祈り致します。

皆川 英二 君

1. 会報到着

藤沢R.C、塩釜R.C、酒田R.C、酒田東R.C

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

◆ イニシアルスピーチ

ローターリ－考

中江 亮君

プログラム委員長の佐藤忠君から、3月18日の例会で、イニシエーション・スピーチをやったと呉れと言われた時は、かなりお酒が入っていた時で多少気が大きくなっていました。そのせいも手伝って、一言の下にお引き受けしたのですが、翌朝目が醒めてよく考えてみると、たしか、テーマが“ロータリー考”これは大変な事になったと後悔しました。こんな大それたテーマで、おしゃべりをしろと言われても、とても私の力の届かぬ事で、むしろロータリー哲学の大家でいらっしゃる、早坂源四郎先生、石黒慶之助先生及びその他造詣の深い、諸先輩の範疇に属する題目でありますので、何とか理由をつけてご辞退申し上げようとしたが“このテーマの中で、何んでもよいから、常に考えている事を自由に、好きな様に話して下さい”と言われ、止むを得ずいま此処に立った様な次第であります。

S.A.Aからお叱りを受けるかも知れませんがまた、話の途中でボロが出るかも知れません。よって皆様、今日に限ってお隣り同志で適当な雑談を交して、私の話には余り耳を傾けないで下さい。

さて、私が入会してから10年余りになりました。その間、高い月謝を払ったにもかかわらず、ロータリアンとしての私の素質は一向に向上していません。併し乍らどう云う訳か、私は今日程ロータリーに愛着を抱いた事がなかった事も事実で、強いて言えばそれが、私自身に対する評価であるかも知れません。

私が入会した最初の頃でありました。ロータリーの事は全くチンプンカンプンで、学校の教科書の様に順序を立て勉強する方法もなく、何を何処から手かけて良いかも知らず、例会の時は丁度居候が食事をしている様な有様でした。居候三杯目にはソツと出しと言われますが、私は一杯の飯がやっと、咽喉を通った様に記憶しています。今考えてみますと、その頃の私はウブで純情であったと、自から感心している処です。

例会場には知った方も居られましたが、おごそかな雰囲気の中で、相当な威圧感を抱かせられては、物も言えず、口をきく勇氣など、とてもありませんでした。以来10年余、今日のように凶々しく育てて下さった諸先輩に厚くお礼を申し上げたいと思います。

時の会長さんは三井徹先生、幹事さんは三井健先生でありましたが、どう言う訳か私の所属委員会も告げられず、3ヶ月程は無所属でありました。質問する自信も勇氣もなく、例会日には11時30分に出席して、時のS.A.A委員長上林一郎さんのお手伝いをしました。

上林さんから“イヤイヤ廖さん何時もS.A.Aの仕事を手伝ってもらい有難うヨ”なんてほめられたものでした。又、役員会にはS.A.A委員長だけが役員として出席すると云う事も知らず、ノコノコと顔を出して恥をかった事もありました。やがて新しい年度となり、私がS.A.Aの委員長と言う事になりました。

多少物心がついたので、半年間のつらい体験を生かして、新入会員はすべて私の方の委員にして頂き、末席ではありましたが日当りの良い所に、S.A.Aの会場設営の権限を行使して、S.A.Aの席を設けました。初年兵には決して

まずい飯を食わせてはいけないと思って、その方々には先輩の名前を教え、特長を教え、更に覚え易い様に悪口をつけ加えて教えたのであります。

さて、ロータリーの中の私は、初心者心がけとしまして、ひたすら先輩について行け、それがギゴチなくとも、何んでもマネしてやってみよう、言われた仕事は素直に引き受けてやってみよう、と決めて頑張ったのであります。そしてやがてロータリーには教科書が無い事が判ったのであります。勿論いろいろ失敗もありました。今ではそれらが懐しい思い出となっています。

その後、国際奉仕、親睦、インターアクト、国際親睦、幹事等徐々に与えられた責任につく度に、私は常にその任務が一年の有限である事を、念頭において踏襲するよりも、奉仕活動の新しいアイデアを考え出す事が、よりフレッシュで楽しいものである事に気付き、その考え方で、私なりに出来るだけやって来た積りではありますが、自信を持ってやれた時と、そうでない時の2つのケースがあったと思います。前者の場合はその仕事をこなす情報と、理解に達していた時であり、後者の場合は全く不勉強の時でありました。鈴木弥一郎会長さんの時代に幹事として、かなり厳しくシゴカレましたが、これも良い勉強をさせて頂いたと感謝しております。

ロータリークラブは何んの団体であるか、ロータリーとは何んであるか、これに就いてはいろいろと、複雑で判りにくい言葉で表現されて、私たちは教えられて来ましたが、私は一言で決してすべてを言い尽せるような、単純な今のロータリーではないと思っています。

早坂PGから“ロータリーはサービスの一語に尽きることを教えられましたが、窮極的に奥義に達した方が、自信を以って言える言葉であって、では友情は抜きにしても良いかと言う基本から先に考えて、分った様な分らない様な庶民ロータリアンとしての疑問を抱くこともありました。しかし、私は努めてこう言う先輩の話聞く耳を持つ努力をしたいと思っています。ロータリーの綱領が、ロータリーの目的であると考えておられる方が非常に多い事からしても、今日の国際ロータリーの仕組ルールが、如何に難しく、如何に複雑であり、むしろロータリー精神を素直に理解する妨げにさえなっているのではないかと思う時もありました。

かって、石黒慶之助先生が“皆さんなるべくロータリーキチになりますよう”と言われた事を覚えています。先生の仰しやる真意は当然良い意味ですが、とても綱領を暗記し、“四つのテスト”を完全に実行する事は難しいと思います。しかし乍ら、努力を続ける事はロータリアンとして必要だと思います。

私が考えているロータリーとは力まずにサラサラした気分で、ポル・ハリスのサービス精神を理解し、活動実践するものであると考えています。ロータリーのサービスについての考え方は難しいが、私はこう考え直してみました。即ち、我々ロータリアンが若し、物質的に得るものがあるとなれば、それは自己の職業を通して得られるものであり、それ以外は精神的な利益ではないだろうか。そして反対に我々が、社会奉仕、国際奉仕の分野で、与えるものは物心両面であると思います。クラブがロヤかましく、例会や多くの行事に出席を要請しているのも、この集団の中で、すべての会員が胸襟を開いて、友情、親睦を語り、クラブの和を求め理解の上で、いろいろな活動を始めるためではないかと思えます。一国一城の大きな主、小さな主が集るこの集団の中で、私たちは唯ロータリーのルール、又は精神に忠実な余り、委員会の諸活動に於いて、

自己の考えだけを通そうと思った時、思わぬ感情の対立や障害に突き当る事があると思います。とりもなおさず、友情と理解に先行した直情径行の優等生らしきやり方ではありますが、新しく入会された清純な諸君は、おそらくこの場面を見てロータリーに幻滅を抱き“逆らう事なきを以って尊しとなす”と考えられるだろうと思います。

そんな中でのクラブの奉仕活動は、実も魂もない形式的な自己満足のなものに終るのではないのでしょうか。大変生意気な言い方ではありますが、若し、こんな時に遭遇しました折は、決して私は活動のポイントを挙げる事を考えず、友情と和を犠牲にする代償が如何に高くつくかを、ジックリ考えて、一步後退し、やがて理解を得た時に、再び一步前進する方法を選びたいと思います。

言うは易し行は難し、論語よみの論語知らずと、そしりを受けるような今日の私のスピーチの内容ではありましたが、あえて本音を申し上げた様な次第であります。

以上をもって私の“ロータリー考”を終わります。

◆ ロータリー財団

¥ 13,589

◆ 3月結婚記念

黒谷正夫君	S 25. 3. 2	高岸三雄君	S 40. 3. 9
三井徹君	S 17. 3.25	玉城俊一君	S 27. 3.10
本山弥君	S 35. 3.29	富樫良吉君	S 20. 3. 4
笹原桂一君	S 37. 3. 5		

◆ スマイル

森田清治君	鶴岡信用金庫新店舗竣工
佐藤昇君	〃
佐藤友吉君	〃
西海正一君	次女早苗さん中央大学合格
三井健君	市民の森の会へ鶴信より多額の援助のお礼

出 席 報 告

本 日 の 席	会 員 数	72名	欠 席 者	阿部(与)君、池田君、中村(真)君、石原君、板垣(俊)君、風間君、本山君、中村(富)君、鬘斗君、横田君、鈴木(善)君、高橋(耕)君、高岸君、丹下君、津田君、手塚君、上野君、鷺田君、渡会君、山口君、吉野君
	出 席 数	51名		
	出 席 率	70.83%		
前 回 の 席	前回出席率	72.22%	メ ー ク ル プ	佐藤(友)君一温海R.C 秋野君、五十嵐君、板垣(広)君、風間君、黒谷君、皆川君、本山君、斎藤(栄)君、佐藤(昇)君、吉野君一鶴岡西R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	87.50%		